

令和2年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	女性相談担当者支援研修（第1回）				
講座の目的	女性の相談は、家族や夫婦、子育て、貧困、そしてDVやデートDV、性被害、ストーカー、セクシャル・ハラスメントなど、複雑多岐にわたっています。そこで相談者の気持ちをくみとり女性のエンパワーメントを支援できるように基礎的知識や技術の習得、相談の質の向上を図るため実施します。				
募集対象	県・市町村で女性相談に携わる者で、女性相談担当2年未満の行政職員、相談員等				
定員人数	20名	申込人数	24名	当日参加人数	22名
申込方法	郵送、ファックス、電子メール				
託児	(募集なし)				
回数	1回				
開催場所	男女共同参画センター				
日時	10月22日（木） 13:30～15:30				
講師	気賀沢 葉子 さん（心理カウンセラー）				
開催内容	「女性相談のあり方 ～相談者のエンパワーメントを支援する」 ・講義、ワーク及びロールプレイ				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・女性相談のめざすもの、女性相談の大まかな流れ、この部分がとつても腑に落ちました。特に「伝える」の講師の方の感覚をお聞きし、心強く思いました。 ・経験が浅いため迷いながら、対応することが多かったのですが、今日の研修はとても今後活用したい内容でした。ありがとうございました。 ・ジェンダーチェック表を記入することで、自分自身の感覚がわかり、反省すべきことが多くあることを痛感しました。ロールプレイ、とてもよかったです。ありがとうございました。 ・日々の業務で、研修で得た知識をいかしていきたいと思います。ロールプレイは特に参考になりました。ありがとうございました。 ・相談員が相談者を苦しめてしまうのは残念なことです。気をつけたいと思いました。相談員でも自分の立ち位置を確認し、一人で悩まず、組織として相談員の役に立ちたいと思いました。 ・相談員になったばかりだったので、研修は助かりました。価値観のチェックや相談員の気持ちになり自分も無理せず、そして、日々、学びを大切にしていこうと思いました。 ・4月より相談員として勤務していますが、コロナで研修がなく、不安な中、相談をしていました。今日学んだことを生かしていきたいと思います。 ・ジェンダー・・・初めての講義で勉強になりました。今日の内容を大いに活かして相談業務を続けたい。 				



気賀沢先生



研修風景（講義）



研修風景（ワーク）